

2017年度 協豊会関東地区

第4回グループ活動「試乗会&講演会」を開催しました

協豊会関東地区は2017年度第4回グループ活動として、2月9日(金)にMEGA WEB(メガウェブ)にて「試乗会&講演会」を開催いたしました。

当日は協豊会関東地区会員会社をはじめ53社59名の多数が参加し、トヨタ自動車殿から粥川チーフエンジニア様、大野主幹様をお招きしての講演会、またトヨタ自動車国内販売店部殿のご厚意とご支援による、MIRAI、プリウスPHV、JPN TAXIの試乗会実施など、盛りだくさんの内容の活動となりました。

講演会では、トヨタ自動車国内販売店部 財務・経営PT 地域連携チーム 大野主幹様が『MIRAI』のプレゼンテーションをされ、その中で地球温暖化の進行と経営に与えるリスクに対して、トヨタ自動車がどのような考えの元に取り組んでいるのかをお話いただきました。

そして、トヨタ自動車は環境への取組の1つとして『新車CO₂ゼロチャレンジ』を掲げ、ハイブリッド車、EV車の普及を目指していることを説明されました。



<講演される大野主幹>



<講演される粥川チーフエンジニア>

次に、Toyota Compact Car Company TC 製品企画 ZP 粥川チーフエンジニア様より『JPN TAXI』の開発についてのお話をして頂きました。

その中で粥川様は「もっといいクルマをつくる」という思いから、タクシーユーザー側の視点に立って、徹底した現地現物による市場調査を行い、車づくりを進めてきたことをお話しされました。

また、バリアフリー、安心・安全な社会の実現、観光立国日本に寄与するため、装備のユニバーサルデザイン化、LPG ハイブリッドエンジン搭載などにより『JPN TAXI』を企画・開発してきた経緯も説明されました。

こだわりの一例として、外装色に『深藍色(KOIAI)』を採用して、『おもてなしの心』を表現しているというお話がとても印象的でした。



試乗会では MEGA WEB 内にある試乗コースで、『MIRAI』『プリウス PHV』『JPN TAXI』の3車種を試乗しました。試乗コースは全長 1.3km で、市街地を想定したコースや S 字カーブなどが設置され、車の操舵性、加速を十分に試すことができるコースでした。試乗した車の動力源が FCV、PHV、LPG と様々で、参加された方は実際に運転することにより、各車の走りの特徴を体験することができました。



<MIRAI>



<プリウス PHV>



<JPN TAXI>